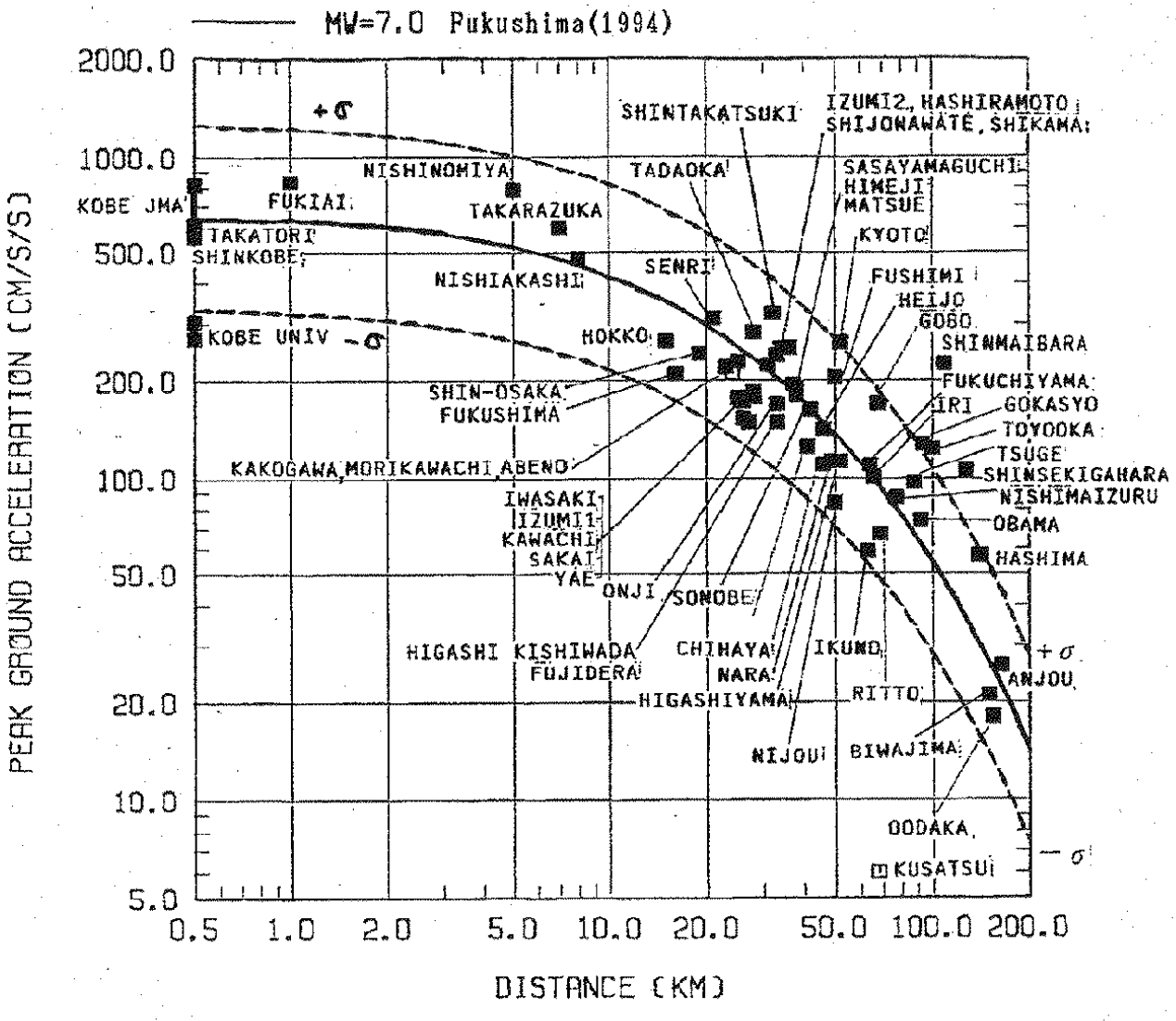
１９９５年兵庫県南部地震による
最大加速度の距離減衰



実線はFUKUSHIMA(1994)によるMw=7.0の地震に対する標準地盤における経験式、

破線はその標準偏差（σ=±1）の範囲

図1.